

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成26年2月27日 (2014.2.27)

【公開番号】特開2012-133151(P2012-133151A)

【公開日】平成24年7月12日 (2012.7.12)

【年通号数】公開・登録公報2012-027

【出願番号】特願2010-285394(P2010-285394)

【国際特許分類】

G 0 2 B 7/28 (2006.01)

G 0 2 B 7/34 (2006.01)

G 0 3 B 13/36 (2006.01)

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

H 0 4 N 101/00 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 7/11 N

G 0 2 B 7/11 C

G 0 3 B 3/00 A

H 0 4 N 5/232 H

H 0 4 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成26年1月14日 (2014.1.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

フォーカスレンズを含む結像光学系を通過する被写体光の光量を調整する絞り部と、
前記被写体光の予定結像面上に複数設けられ、それぞれが、一对の光電変換素子からなる光電変換素子の組を複数含む焦点検出部であって、該焦点検出部が設けられている箇所における前記被写体光の合焦状態を検出可能な焦点検出部と、

前記複数設けられた前記焦点検出部の中から特定の焦点検出部を選択する選択部と、

前記選択された焦点検出部で検出された合焦状態に基づいて、該選択された焦点検出部が設けられている箇所で前記被写体光が合焦するように前記フォーカスレンズを駆動制御し、

前記絞り部の絞り値の大きさによって、前記予定結像面上における、前記選択部が前記焦点検出部を選択することができる選択可能領域を変更する制御部と、

前記複数設けられた前記焦点検出部の中から前記特定の焦点検出部を選定可能な操作部と、

前記複数設けられた前記焦点検出部を表示する表示部を備え、

前記選択部は、前記操作部により選定された焦点検出部を選択すること、

前記表示部は、前記選択可能領域内にある焦点検出部と、前記選択可能領域外の焦点検出部とを区別して表示すること、

を特徴とする撮像装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の撮像装置であって、

前記制御部は、前記絞り部の前記絞り値が所定の値以上になった場合、前記選択可能領

域を縮小すること、
を特徴とする撮像装置。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の撮像装置であって、
前記撮像装置は、設定可能な複数の撮影モードを備え、
前記選択部は、設定された撮影モードに応じて、前記複数の焦点検出部の中から前記特定の焦点検出部を自動的に選択すること、
を特徴とする撮像装置。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の撮像装置であって、
前記撮影モードは、顔認識モード及び至近優先モードを含むこと、
を特徴とする撮像装置。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の撮像装置であって、

前記絞り部の前記絞り値が変更され、前記選択可能領域が変更されたことにより、前記選択された焦点検出部が、前記選択可能領域外になった場合、前記制御部は、前記選択可能領域内の焦点検出部であって、前記選択された焦点検出部に最も近い焦点検出部で検出された合焦状態に基づいて、前記フォーカスレンズを制御すること、
を特徴とする撮像装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、以下のような解決手段により前記課題を解決する。

請求項 1 に記載の発明は、フォーカスレンズを含む結像光学系を通過する被写体光の光量を調整する絞り部と、前記被写体光の予定結像面上に複数設けられ、それぞれが、一対の光電変換素子からなる光電変換素子の組を複数含む焦点検出部であって、該焦点検出部が設けられている箇所における前記被写体光の合焦状態を検出可能な焦点検出部と、前記複数設けられた前記焦点検出部の中から特定の焦点検出部を選択する選択部と、前記選択された焦点検出部で検出された合焦状態に基づいて、該選択された焦点検出部が設けられている箇所で前記被写体光が合焦するように前記フォーカスレンズを駆動制御し、前記絞り部の絞り値の大きさによって、前記予定結像面上における、前記選択部が前記焦点検出部を選択することができる選択可能領域を変更する制御部と、前記複数設けられた前記焦点検出部の中から前記特定の焦点検出部を選定可能な操作部と、前記複数設けられた前記焦点検出部を表示する表示部を備え、前記選択部は、前記操作部により選定された焦点検出部を選択すること、前記表示部は、前記選択可能領域内にある焦点検出部と、前記選択可能領域外の焦点検出部とを区別して表示することの特徴とする。